

# T T A K

6月15日  
地域医療連携室発行

退院後も

つながります

あなたの

こころとからだ

新緑の季節も過ぎ、梅雨の到来です。  
皆様如何お過ごしでしょうか？  
今回のT・TAK新聞は、播磨病院新築工事中であります、  
新病院建設委員会事務局長の三木明治さんにインタビューしてきました。  
三木さんよろしくお願ひします。



## 【特集 この人に聞く！】

### 新病院建設委員会事務局長 三木 明治さん

Q：三木さんこんにちは。今日はお忙しい中ありがとうございます。早速ですが、新病院建設委員会事務局というのは、どのようなお仕事をされているのですか？

A：播磨病院の新病院建設委員会の組織は、建設検討チームと事務局で構成されています。その中で事務局の業務は、建設会社選定時における建設（設計）コンペ与条件の資料作成や、建設会社からの質問事項の取り纏め等です。

設計・建設中は、各課題に関する建設検討チームの意見・提案を集約し、建設会社と意見交換の調整・各種セッティングを行っています。

また、新病院建設委員会での決定事項を関係部署へ伝達したり、IHI健保内検討委員会への上申案を作成したりしています。



Q：これまでの工程、これからの工程をお聞かせ下さい。

A：第1期工事（給食棟）は、平成19年6月より工事開始し11月に完成（稼動中）しました。

第2期工事（病棟・中央検査棟）は、平成20年2月より工事開始し現在予定通り進んでいます。完成は平成20年12月の予定です。

第3期工事（外来棟・外溝工事等）が完成するのは、平成22年1月の予定です。

**Q：事務局での苦勞されていることはありますか？**

A：診療している病院の中庭で行われている建設工事なので、患者様への影響(騒音等)が、どうしても出てしまいます。それを少しでも軽減することを第一に考えています。

それに限られた条件と予算の中で、出来る限り建設検討チームの提案事項を取り入れ、予定通りの工期で完成させることです。

(苦勞する分やりがいもあります。)



\* 6月より2期工事(病棟・中央検査棟)の鉄骨建方工事が始まりました。

**Q：今後の展望&抱負をお聞かせ下さい。**

A：患者様・職員に喜ばれる病院を無事完成させたいです。

これからも皆様に大変ご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解・ご協力よろしくお願ひします。



\* 6階建てになりました。



\* 正面玄関側より鉄骨が見えます。



\* 新病院完成予想図

**三木さんありがとうございました。患者様・職員全員が、1日も早い完成を楽しみにしています。新病院の出来上がっていく風景を、ホームページで順次公開していますので、アクセスしてみてください！**

T・TAK新聞のバックナンバーは、播磨病院のホームページ

<http://www.harima-hp.jp/main.htm> からご覧いただけます。

b y . N M